

岡谷市DX推進計画に基づくロードマップ°

2025年8月27日
DX推進室

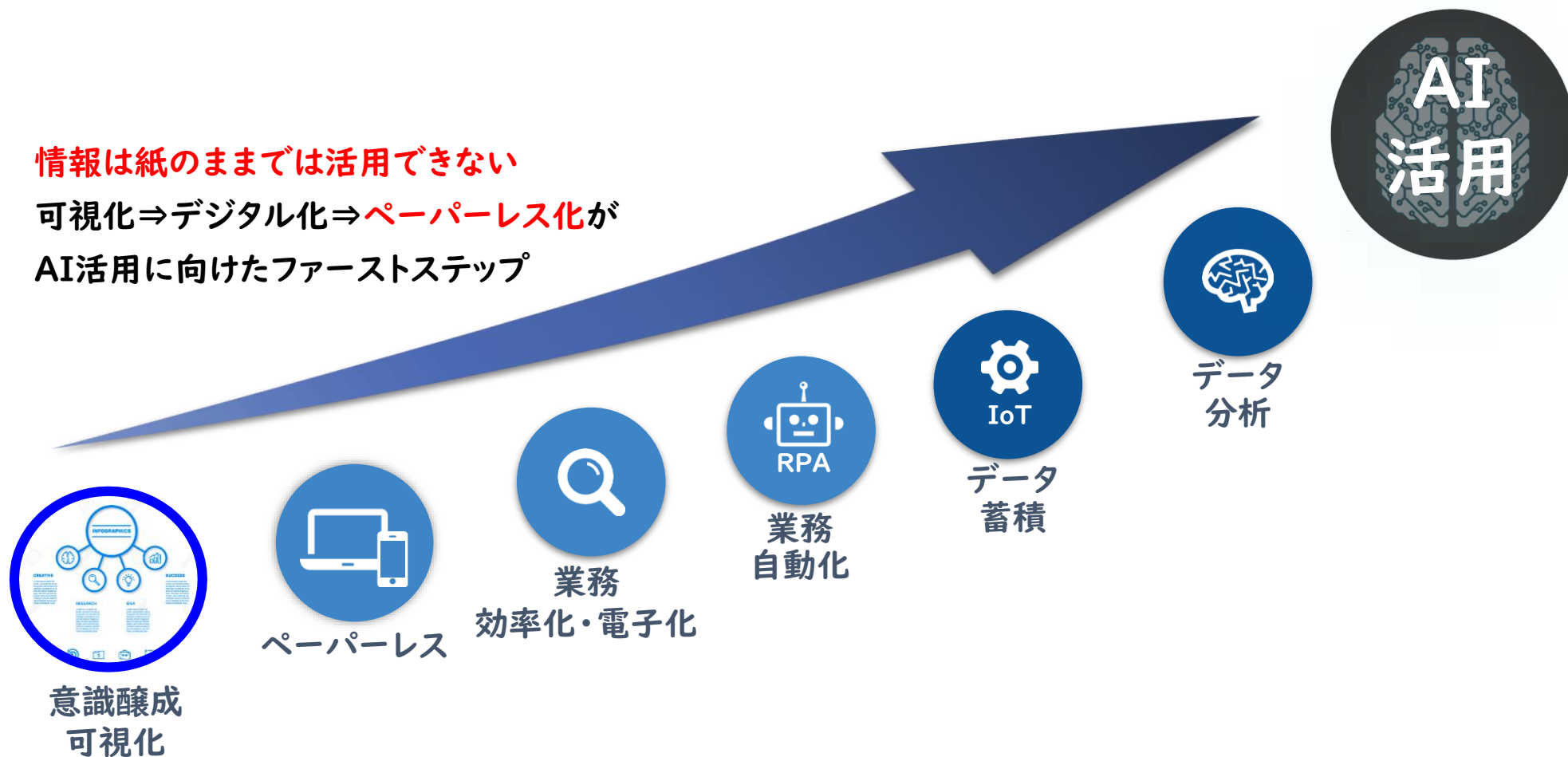
自治体DXのめざす姿

AIの活用を前提としたデータ基盤を構築し、
「住民サービスの向上」と「業務の最適化」の両立をめざす。

情報は紙のままでは活用できない

可視化⇒デジタル化⇒ペーパーレス化が

AI活用に向けたファーストステップ



岡谷市DXのSTEP

体制準備

環境準備

改革実行

高度化 → AI時代への対応



ペーパーレス



業務
効率化・電子化



業務
自動化



データ蓄積
分析



STEP1

<意識醸成>

- ◆ 現状把握
- ◆ 職員の意識醸成(研修)
- ◆ 推進体制の構築
(推進委員会設置)

STEP2

<最低限の環境整備>

- ◆ デジタル化に向けた環境整備
 - ・ノートPC等/無線化
 - ・文書管理/電子決裁
 - ・チャット機能

STEP3

<DX案件推進>

- ◆ 庁内DX
(バックヤード改革)
- ◆ 市民向けDX
(フロントヤード改革)

STEP4

<DX推進基盤強化>

- ◆ DX基盤整備
- ◆ AI基盤構築

※チャット:複数の人が文字や画像などを使って会話をするリアルタイムコミュニケーションのこと。
ビジネスツールとして、総務省や東京都など多くの自治体が業務効率化の中核として活用。

岡谷市DX推進本部

本部員会議

基本方針の協議・決定

【構成員】

- ・本部長(市長)
- ・副本部長(副市長・教育長)
- ・部員(部長級職員)

幹事会

事案の整備・決定事項の執行

【構成員】

- ・事務局長(企画政策部長)
- ・幹事(課長級職員)

委員会

調査研究・専門的な検討

【構成員】

- ・事務局次長(DX推進室長)
- ・委員(統括主幹以下職員)

【種類】

- ・岡谷市DX推進計画策定委員会
- ・岡谷市DX推進委員会

事務局(DX推進室)

部会

より実務的な検討

今後必要に応じて立ち上げる

END